

令和5年度 第2回文化財保護委員会 会議録

開催日時	令和6年2月8日 木曜日 13時30分から14時30分まで
開催場所	二宮町生涯学習センターラディアン ミーティングルーム1
出席者	島崎直人委員長、古宮雅明副委員長、 井上太郎委員、細井守委員、宮原俊一委員、森英夫教育長
事務局	椎野教育部長、山下生涯学習課長、加藤生涯学習班長、 石坂副主幹、中山会計年度任用職員
傍聴者	1名

1. 開会

2. 教育長挨拶

3. 委員長挨拶

4. 議題

- (1) 令和5年度文化財保護関係事業及び予算の執行状況について
事務局より資料に基づいて説明【資料1】

(教育長)

現在、町の指定文化財の展示を行っている。このように展示を通じて町の指定文化財を町民の方に知ってもらうことは大切なことだと思うが、来年度以降も続けていくのか。

(事務局)

今回の展示は、ミーティングルーム前の壁面が空いていたため、そこを活用しようと企画したものである。文化財については継続的な普及活動が大事なことだと考えているので、継続していく。

- (2) 「知足寺の大数珠」調査報告

細井守文化財保護委員より報告

- 調査日時：令和5年 9月27日(水) 9:30～16:30
10月10日(火) 9:30～16:30
10月24日(火) 9:30～16:30
11月 7日(火) 9:30～16:30

- 調査者：古宮雅明文化財保護委員、井上太郎文化財保護委員、
細井守文化財保護委員、露木泰彦前文化財保護委員、
中山史奈子(生涯学習課学芸員)

(教育長)

数珠については写真で記録を残すだけでなく、実際に数珠を回す行事を映像で記録しておいた方が良いと思う。

(事務局)

本来数珠繰りは10月17日の「お十夜」で行われる行事だが、昨年はまだ新型コロナウイルス感染症を避けるために実施されなかった。お寺には今年の10月に実施されるのであれば、動画で撮影をさせてほしいとお願いをしている。動画撮影の許可を得ているが、参加者の高齢化により、「これまでと同じやり方でいつまで続けられるかが心配である。」という話も聞いている。映像は、ぜひ残したいと思う。

(委員)

一色の向根にある不動堂では「不動講」という集まりを実施しているが、後継者がいない状況である。このままでは行事そのものがなくなってしまう恐れがあるため、民俗行事については映像で記録に残して欲しい。

(委員)

知足寺には大数珠に関する史料が残っていないという説明があったが、奉納者がいる周辺の地域には何かないのか。

(委員)

残念ながら小田原の郷土文化館にはなかったが、今後、その他の自治体への聞き取りや史料調査により調査を進めていきたいと考えている。

数珠を奉納した人々の地域と二宮とのつながりなどを明らかにするにはかなり時間がかかるが、じっくり取り組んで新たな郷土史を掘り起こしていきたい。

5. 閉会